# 情報共有システムの利活用事例(天災)



#### 【現場の概要】

(1) 工事名:名取川藤塚地区井土浦排水樋門新設工事

(2) 発注者: 国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

(3) 受注者:熱海建設株式会社

(4) 工 期:平成21年9月18日~平成23年11月30日

(5) 施工個所:宮城県仙台市若林区井土地内

(6) 主要工種(被災時の出来高98%)

・樋門・樋管本体工 一式

•河川土工(盛土:14,100m³, 法面整形:2,800m²)

·地盤改良工(浅層混合処理:3,860m³)



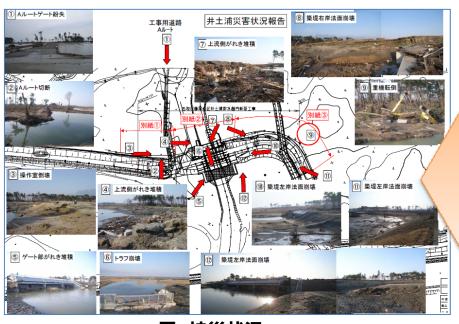




図-被災状況

※資料提供:熱海建設株式会社

図-現地写真

**%Google earth** 

# 情報共有システムの利活用事例(天災)



### 導入していなかったら

- ・東北地方太平洋沖地震により、被災
- ・当時現場の出来高は98.0%と竣工直前
- ・工事書類は、津波で現場事務所とともに流出



・工事書類全て無くなっ たので、災害申請に必要 な被災前の出来高を証明 できない・・・

※資料提供:熱海建設株式会社

#### 導入していたので

- ・情報共有システムを利用していた書類を用い て、被災前の出来高を証明
- ・災害申請に係る時間を短縮
- ・天災、火災、盗難等による工事書類の紛失リ スクは、情報共有システムにより移管

